

ネイティブ エレクトロフォルス・エレクトリカス (電気ウナギ) アセチルコリンエステラーゼ

Cat. No. NATE-0018

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 神□伝達物質の加水分解と酵素動力学に関する研究のためのネイティブエレクトロフォルス・

エレクトリカス・アセチルコリンエステラーゼ。神∏生物学および生化学の研究に最適です。

クリエイティブエンザイムズは高品質で信頼性のある製品を提供します。

用途 その酵素は、アスパルテーム代謝物が海馬のアセチルコリンエステラーゼ活性に与える影響を

評価するための基準として使用されてきました。また、その酵素は、アセチルチオコリン塩化

物の迅速な□出のための固定化研究にも使用されています。

別名 真コリンエステラーゼ; コリンエステラーゼ l; コリンエステラーゼ; アセチルチオコリンエス

テラーゼ; アセチルコリン加水分解酵素; アセチル; β-メチルコリンエステラーゼ; AcCholE; EC 3.1.1.7; 9000-81-1; アセチルコリンエステラーゼ; AChE; アセチル加水分解酵素

製品情報

由来 エレクトロフォルス・エレクトリカス(電気ウナギ)

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.1.7

CAS登□番号 9000-81-1

分子量 280 kDa

活性 > 1,000 ユニット/mg タンパク質; 200-1,000 ユニット/mg タンパク質

等電点 ~5.3

緩衝液 トリスバッファー: 可溶性 1 mg/mL (0.02 M トリスバッファー, pH 7.5)

単位定義 1ユニットは、pH 8.0、37°Cで、1分あたり 1.0μ moleのPセチルコリンをコリンとPセテー

トに加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C